

# 東海カード会員だより

2023年8月1日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または学園校友・広報政策課へ…

1. 7月22日 (土) TOKAI フェスタ静岡  
10:00 清水駅東口公園(JR 清水駅みなと口)
2. 7月23日 (日) 学園校友会近畿ブロック合同懇談会  
10:30 なら100 年会館

## 東海大学オフィシャルサイトより抜粋

### エスコンフィールドHOKKAIDOでのプロ野球公式戦「東海大学DAY」に向けた特別講義を行いました

体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科では6月14日と28日に湘南キャンパスで、特別講義を行いました。本学では8月23日(水)にES CON FIELD HOKKAIDOで行われるプロ野球公式戦・北海道日本ハムファイターズ対東北楽天ゴールデンイーグルスの試合を「東海大学DAY～Once in a blue moon night～」と題して行い、本学科生が試合の前後にさまざまなイベントを企画しています。札幌キャンパス国際文化学部地域創造学科の学生たちは、視覚に障がいがあってもスポーツ観戦の楽しさを体感できるプログラムを計画中です。今回の講義は、東海大学DAYに向けて試合運営の裏側などを知ってもらおうと企画したものです。両日ともにエスコンフィールドHOKKAIDOを保有・運営する株式会社ファイターズスポーツ&エンターテイメントから講師を招き、札幌キャンパスともオンラインでつないで実施しました。

初回となった14日の講義では同社事業統轄本部営業統括部統括部長の佐藤拓氏が、今年3月に開業したエスコンフィールドHOKKAIDOを含む「HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE」のプロジェクトについて解説。スタジアムを中心に公園や商業施設などが複合的に併設されているアメリカの「ボールパーク」を何度も視察に訪れ、「野球チームが球場を作るのではなく、パートナー、ファン、地域の皆さんと一緒に作る共同創造空間を目指してきました」と振り返ります。食べ物や自然といった北海道にしかない価値とスポーツの融合、野球に興味のない人にもファンになってもらうための環境整備、産官学連携についても語りました。講演後には大津克哉准教授のゼミ生が、他競技や企業で実践されている環境に配慮した取り組みを紹介し、ゴミ拾い推進プロジェクトや折れたバットで箸を作るワークショップなどを実践できないかと提案しました。

28日の講義は同社事業統轄本部エンターテイメント統括部興行運営部部長の鈴木祥平氏が講師を務め、「イベントをつくるときに考えないといけないことは?」「球場における安心安全とは?」など、学生たちに次々に質問しながら進行。「実施する側の意向を把握して詳細を想像すること、参加する側の期待値と行動を想像することが大切。両者に乖離があると事故やクレームにつながってしまいます」と説明しました。自身が担当したイベントで起きた問題や解決策のほか、試合運営には450名ものボランティアが携わっており、「従業員の満足度向上が顧客の満足につながる」といった経験談も話しました。

学生企画の全体統轄を務める岸駿人さん(2年次生)は、「観客として訪れたときには見えないところにさまざまな戦略があると知りました。東海大学DAYでもお客さんの満足度を高められるよう、準備をしていきたい」と話していました。

(裏面へ続く)

## ヨーロッパ学術センターが「日本文化祭」を開催しました

ヨーロッパ学術センター（TUEC）では6月18日に、「日本文化祭」（ジャパン・カルチャー・デイ）を開催しました。デンマークの人々に日本の文化を楽しみながら体験してもらい、日本への理解を促進しようと2020年から毎年開いています。東海大学の関係者だけでなく、広く一般家族向けの「オープン・ハウス」として企画し、約300名が参加しました。

当日は、デンマークの盆栽協会や着物クラブ、弓道連盟といった日本文化に関係する組織や団体の協力を得てさまざまな企画を実施。書道や着物の体験や展示のほか、盆栽の作品展示と説明、弓道のデモンストレーション、俳句や和裁のワークショップ、日本のアート作品の展示、お菓子や飲み物の提供などを用意し、多くの来場者でにぎわいました。また、TUECとして子ども向けの「クリエイティブ・エリア」を設け、折り紙やパズルなどを楽しんでもらいました。TUECのヤコブ・スキュット・イエンセン事務局長は、「どのブースも多くの人でにぎわい、特にお茶会は事前予約の60席が満席になるなど大変人気でした。日本の文化を体験したい人が多数いることを実感しました」と話します。コーディネーターのアレクサンダー・ヴォーラさんは、「日本文化に関連する組織や協会に協力を依頼し、SNSで協力を名乗り出てくれた団体にも参加してもらい、どのようなイベントにすればいいかを相談しながら準備してきました」と振り返ります。昨年度は来場者として参加したカミラ・ニールセンさんは、今年はインターンシップの一環で運営をサポートし、「伝統文化だけでなく、若者に人気のコスプレイベントなども企画し、多くの皆さんに楽しんでもらえました」と語りました。

TUECの堀真奈美所長は、「現地スタッフの人数が非常に少ない中、外部の方々にも協力を仰ぎ、これだけのイベントを上手に運営できていることが素晴らしいと感じました。東海大学と関係する組織や大学からも多く参加してくれていましたが、一般の参加者が多かったことも非常に印象的でした。日本や本学を知ってもらうきっかけともなったと思います」と話していました。

## 東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用  
(tokai-u.jpのドメイン) 詳細は以下URLをご覧ください。  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net/>

## インターネットホームページについて

URL : <https://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお問い合わせいたします。

東海大学学園校友会（校友会・白鷗会・同窓会）事務局  
学校法人東海大学理事長室（学園校友・広報政策課）  
〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-10-2 TEL 03-3467-2211（代表）  
E-mail [koyukai@tokai.ac.jp](mailto:koyukai@tokai.ac.jp)

東海大学後援会事務局  
東海大学学長室（後援会担当）  
〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211（代表）  
E-Mail [koyu@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:koyu@tsc.u-tokai.ac.jp)